

誠実さ。それは当社の本質。



行動規範



目次

誠実さ。それは当社の本質。

- 3 会長兼CEOのファン・R・ルチアーノからのメッセージ
- 4 当社の目的と価値観
- 5 リーダーとしての行動
- 6 行動規範について
- 7 当社の責任
- 8 良い選択をする
- 9 率直に意見を述べる
- 10 報復

当社の従業員にプラスの 影響を与える

- 12 安全性を確保する
健康、安全、安心
- 14 多様性を受容する
多様性、公平性、包括性
- 16 尊重する
差別、ハラスメント、機会均等
- 18 プライバシーを保護する
プライバシーとデータ保護

当社のビジネスにプラスの 影響を与える

- 20 秀でた業績を達成する
製品の品質と安全性
- 22 誠実さを持つ
帳簿および記録/内部統制
監査役および調査員への協力
- 24 法を遵守する
公正な競争と公正な取引
腐敗防止
政府機関の顧客との仕事
マネーロンダリング防止
国際貿易
インサイダー取引
- 37 透明性を保つ
利益相反
ビジネス上の贈答品と接待
- 40 責任を負う
会社の資産を保護する
機密情報
知的財産
情報およびサイバーセキュリティ
- 42 明確かつ慎重にコミュニケーションをとる
社内外でのコミュニケーション
ソーシャルメディア
- 45 チームワークを育む
第三者との連携

グローバルコミュニティに プラスの影響を与える

- 48 他者を大切にする
人権
- 50 環境を適切に管理する
環境の持続可能性
- 52 良き市民となる
慈善活動
政治活動

役に立つリソース

- 55 方針
- 56 その他のリソース
- 56 ADM Wayヘルプライン
- 56 主要連絡先
- 57 事務管理

索引



誠実さ。 それは当社の 本質。

会長兼CEOのファン・R・ルチアーノからの
メッセージ

当社の目的、価値観、リーダーとしての行動

当社の行動規範について

当社の責任

良い選択をする

率直に意見を述べる

会長兼CEOのファン・R・ルチアーノからの メッセージ

世界有数の栄養素材企業、サプライチェーンマネージャー、農産物加工業者として、ADMは世界中で持続可能な食品および飼料へのアクセスを提供しています。私たちは自然の力を解き放ち、より健康的な生活を支える画期的なソリューションを提供します。私たちは、石油由来製品に代わる製品を生み出すイノベーターであり、持続可能性のリーダーです。

ADMの目的は、「**生活の質を向上させるために自然の力を解き放つ**」ことです。この重要な目的には責任が伴います。私たちは、ADMの確固たるコミットメントを果たし、最高水準の誠実さと倫理的なビジネス行動を維持しなければなりません。次のページに記載されている私たちの行動規範－誠実さ。それは当社の本質－は、勤務地がどこであれ私たちの業務の指針となるように設計されており、倫理的で、法を遵守し、当社の価値観と誠実さの文化に沿った形でビジネスを行う方法を示しています。

また行動規範は、疑問や懸念がある場合、あるいは報告したいと思ったときにどうすべきかについても示しています。私たちは皆、行動規範の違反を報告することを求められています。報告する場合は、「率直に意見を述べる」および「役に立つリソース」セクションに記載されているリソースのいずれかに連絡してください。そしてADMは、不正行為や懸念事項を報告したことに対する報復を一切容認しないということを忘れないでください。私たち一人ひとりが行動規範の言葉だけでなく、その精神を理解し、それに従うことが重要です。皆さんが当社の価値観を日々実行し、行動規範を守ることで、私たちは正しい結果を、正しい方法で達成し続けることができるのです。

Juan R. Luciano

ファン・R・ルチアーノ
会長兼CEO

誠実さ。それは
当社の本質。

当社の目的と価値観

当社の目的

生活の質を向上させるために
自然の力を解き放つこと。



当社の価値

当社のコアバリューは、私たちが自分自身やお互いに期待することを表しています。これらの価値観はADMにおけるあらゆる行動の基盤となります。

誠実さを持つ
正直でうそをつかない。

機知に富む
正しい方法で解決する。

尊重する
誰に対しても、何に対しても
優しさと思いやりを持って接
する。

チームワークを育む
一緒に成功させる。

秀でた業績を達成する
能力を活かし、能力を磨く。

責任を負う
状況を理解し、行動し、
あきらめない。

リーダーとしての行動

人をリードするのであれ、プロジェクトをリードするのであれ、私たちは皆、模範を示し、その行動をモデル化することで、当社の文化にプラスの影響を与えることができます。

責任を負う

私たちはADMのビジョンと戦略を効果的に伝え、それらを明確な形で日々の優先事項に変換します。私たちは市場動向を予測し、イノベーションを通じて未来を形作ります。私たちは顧客中心に考え、強力なパートナーシップを構築します。私たちは責任を負い、結果に対する説明責任を自分自身にも他の従業員にも求めます。

学び続ける

私たち一人ひとりが自分自身を成長させる責任を負います。私たちは成功からも失敗からも学びます。これらの学びは私たちを強くします。私たちは皆企業のリーダーであり、ADMという企業のより大きな利益のために学び続けます。



お互いの成功を助ける

私たちは皆ADMの一員であり、敬意とチームワークを通じて同僚を支援します。私たちはしっかりと自己を認識し、他の従業員に対する自分の影響を理解します。私たちは継続的なコーチング、フィードバック、評価を提供し、チームが職務上の目標と個人的な目標の両方を達成できる可能性を引き出します。私たちは俊敏であり、共感、影響力、コミュニケーションを通じて効果的に変化をリードします。私たちは、大きなものであれ、小さなものであれ成功を祝います。

多様性、公平性、包括性のある環境を作り、自分たちを強くする

私たちは信頼感を浸透させ、皆が自分自身であることを心地よく感じられるような、オープンで心理的に安全な環境を作ります。私たちは他者の話をよく聞き、意思決定に影響を与えるさまざまな視点を受け入れます。違いは私たちを強くします。私たちはグローバルなマインドセットを持ちます。





当社の行動規範について

ADMは、ポジティブな影響を与え、模範を示してリードし、業界の他の企業も従うような良きビジネスのためのグローバルスタンダードを確立することが重要だと信じています。当社の価値観と行動規範（以下「規範」）は、世界のどこにおいても誠実さを持ってビジネスを行うことが私たちにとって何を意味するのかを示しています。

規範は私たちが遭遇する可能性のあるすべての状況を網羅しているわけではありませんが、当社の規範と方針は、以下の点についての指針を提供しています。

- 誠実さを持った行動
- 当社のビジネスに適用される法律、規則、規制の遵守
- 必要に応じて、追加の情報、助言、ガイダンスを入手できる場所
- 当社の価値観や規範と一致しないものが見つかった場合の報告

当社の規範は、すべての国のADM、各部門、および関連会社（本文書では総称して「ADM」または「会社」と呼びます）のすべての従業員、役員、取締役、契約社員、および代理人に適用されます。当社は、サプライヤ、ビジネスパートナー、および当社を代表して働くすべての人が、当社の規範およびADMのサプライヤーに対する期待事項に記載されている原則を遵守することを求めています。

規範に対する違反は法律違反にもなる可能性があり、当社および関係者に重大な影響を及ぼす可能性があることに留意してください。規範または会社の方針に違反すると、解雇を含めた懲戒処分の対象となります。

もう少し深く
考えてみよう



問

当社の行動規範の内容と、私が勤務する国の法律や習慣との間に矛盾がある場合はどうすればよいですか？

答

最善のアプローチは、より厳格なほうの基準に従うことです。どうすべきかわからない場合は、法務部またはコンプライアンスチームに連絡してガイダンスを受けてください。

当社の責任

誠実さの文化を構築するには、次のことを行うという私たち一人ひとりのコミットメントが必要です。

- 正直でうそをつかず、誰に対しても、何に対しても優しさと思いやりを持って接する
- 行動規範を読み、理解し、遵守する
- 規範、および当社の業務に適用される法律または会社の方針を遵守する
- 必要なトレーニングをすべて完了して、自分に何が期待されているかを完全に理解する
- 疑問がある場合は、マネージャーまたはコンプライアンスチームに助言を求め、正しい方法で解決する
- 説明責任を自分自身にも他者にも求め、間違っていると思われることがあれば声を上げることで責任を負う
- 当社の規範、方針、または法律に対する違反の可能性がある場合は、調査に全面的に協力する

リーダーには、他の従業員のために当社の価値観やリーダーとしての行動をモデル化し、以下のことを行う責任もあります。

- 私たちが行うすべてのことにおいて誠実さを持って行動することに対する期待を明確に伝える
- 従業員が効果的かつ会社の方針に準拠して業務を遂行するために必要なトレーニングを提供し、敬意と共感を持って指導することで、他の従業員の成功を支援する
- 多様性を尊重し、すべての従業員が尊重されていると感じ、最高のパフォーマンスを発揮できるような多様性を受容する職場を推進する
- 従業員が安心感を持ち、報復を恐れずに声を上げたり、質問したり、懸念を提起したりできるような、オープンで信頼できる職場環境を作る
- 提起された懸念に迅速かつ適切に対処し、疑問や懸念を提起したりした人に対する、いかなる形の報復措置も決して行わず、また容認しない



良い選択をする

当社の目的と価値観は私たちの行動を導き、私たちの意思決定の基盤となります。私たちが毎日行う選択には、私たちが組織として、そして個人として何者であるかが反映されています。適切な選択は必ずしも明確ではない場合があるため、難しい決定に直面したときに、安心して質問をしたり助言を求めたりできることが重要です。

以下の質問のすべてに対する答えが「はい」である場合は、おそらくそれは良い選択です。以下の質問のいずれかに対する答えが「いいえ」である場合は、行動を起こす前に、立ち止まり、考え、上司またはコンプライアンスチームに助言を求めてください。

適切な選択について考えるときは、次の質問について考えてください。





率直に意見を述べる

規範、会社の方針、または法律に違反している可能性について声を上げることは正しいことであり、求められていることです。問題を早く認識すればするほど、迅速に対処し、潜在的な被害を最小限に抑え、誠実さの文化に対する当社のコミットメントに従って行動することができます。

自分の監督者または上司に直接話すことをお勧めしますが、以下に質問したり懸念を提起したりすることもできます。

- 任意の監督者または上司
- 人事担当者
- コンプライアンスチームまたは法務チーム
- グローバルセキュリティチーム
- ADM Wayヘルプライン

[ADM Wayヘルプライン](#)は、インターネットまたは電話で、24時間365日、現地の言語で質問したり、懸念事項を提起したりできる、機密性が高く、（現地の法律で許可されている場合）匿名の手段です。

注：コンプライアンスチームの連絡先情報とADM Wayヘルプラインの使用方法については、本規範の「役に立つリソース」セクションを参照してください。





報復

もう少し深く
考えてみよう



問

私は、職場で見たことが当社の行動規範に違反していると確信していますが、トラブルメーカーと思われたくないので、関与したくありません。他にもこのことを知っている人がいるので、他の誰かが報告してくれると確信しています。これは私の責任ではありませんよね？

答

間違っています。何か法律、当社の規範、またはその他の会社の方針に違反していると思われる場合には声を上げる責任が私たち全員にあります。自分で声を上げることはできないと感じる人もいるかもしれませんが、個人的に関与していなくても、声を上げたり、措置を講じることができる人物に問題を提起したりしないと、会社や、従業員を守る機会が失われてしまいます。

私たちは、善意で声を上げた者に対する報復を絶対に許容しません。「善意で」報告するというのは、たとえその報告が根拠のないものであることが判明した場合でも、その報告が、報告者の知り得る限りで、正直で、誠実で、完全なものであったという意味です。自分または誰かが、懸念を提起したり、調査に参加したりしたことに對して報復を受けたと思われる場合は、コンプライアンスチームまたは法務チームに連絡するか、[ADM Wayヘルプライン](#)を使用して懸念を報告してください。

問

私は、最近、職場で起こっていることを見て、規範に違反している可能性があると感じたので、そのことについて懸念を提起しました。それ以来、自分の扱いが変わっているように感じます。以前はいつも同僚とランチに行っていましたが、今では誰も私とは一緒に行きたくないようです。会社が懸念を提起した人に対する報復を禁止していることは知っていますが、私が経験していることが報復であるかどうか分かりません。どういうことが報復だと考えられますか？

答

報復とは、懸念を提起したり、不正行為に対する会社の調査に参加したりした人物に対して、その人物に不利益になる何らかの行為が行われることです。これには、報告や調査への参加を理由に、その人を遠ざけたり、嫌がらせをしたり、威嚇することを目的として脅迫を行ったり、その人にとって雇用上不利な措置を講じたりすることが含まれます。報復を受けていると感じた場合は、上司、人事担当者、またはコンプライアンスチームと懸念事項について話し合ってください。



当社の従業員に プラスの影響を与える

安全性を確保する

多様性を受容する

尊重する

プライバシーを保護する



安全性を確保する

健康、安全、安心

健康とウェルネスに対する私たちのコミットメントは、安全安心で健康的な職場を維持するという、私たちが共有するコミットメントに反映されています。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 健康、安全、環境に関する法律、規制、および会社の方針と手順を理解し、遵守する
- 安全に実施できない場合は、ADMの代表として業務を行ったり、他者に業務を依頼したりしない
- 怪我や事故がゼロになるよう努力する
- アルコール、大麻、違法薬物、市販薬または処方薬の誤用の影響を受けている間は作業しない
- いじめ、暴力、暴力による脅迫、武器のない環境を維持する
- アイデアを共有し、協力して安全な作業方法を構築する
- 安全でない可能性のある状況や、同僚や職場の健康、安全、安心にリスクをもたらす可能性のある行動を見た場合は、声を上げる



会社主催のイベントや、ビジネスディナーなどの接待時に、節度を持ったアルコールの消費が認められる場合があります。このような場合、合法的で適度な消費のみが許容され、私たちおよび同席者が安全に帰宅できるように適切な措置を講じなければなりません。



リソース

- [環境、健康、および安全に関する方針](#)
- [ライフクリティカルスタンダードに関する方針](#)
- [職場の脅威と暴力に関するポリシー](#)



もう少し深く
考えてみよう



問

同僚の1人が、工場での作業中に必要な個人用保護具（PPE）を着用していないことに気づきました。私がそのことを指摘すると、彼らはPPEが不快だと不平を言い、必要だとは思わないと言いました。どうすべきですか？

答

傷害の可能性から身を守るために必要なPPEを着用することの重要性を、その同僚に思い出させる必要があります。また、あなたの監督者とも話し合う必要があります。傷害の可能性を高めたり、作業環境を安全でないものにしたる可能性があることについて、声を上げることが重要です。



多様性を受容する

多様性、公平性、包括性

私たちは、多様性はチームに力を与え、多様性を受容する文化は当社を強くし、成功に不可欠なイノベーションを生み出すことを可能にすると信じています。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 人種、ジェンダー、性的同一性、民族性、経済的および教育的背景、経験、視点、関心の多様性を受け入れる
- 採用、雇用、トレーニング、仕事の割り当て、昇進、報酬、その他の雇用条件に関する意思決定において、現在および将来のすべての従業員に対して平等な機会を提供する
- 意思決定を行う際には、よく話を聞き、さまざまな視点を受け入れる
- 誰もが自分自身であることを心地よく感じられ、最高のパフォーマンスを発揮できる、オープンで心理的に安全な環境を構築するために皆で協力する





もう少し深く
考えてみよう



問 答

多様性、公平性、包括性に対する私たちのコミットメントは、日々のビジネスにおいてどのような意味を持つのでしょうか？

私たちは、多様性はチームに力を与えると信じています。そのため、すべての従業員に平等な機会を提供するために、従業員のライフサイクル全体に渡って次のような取り組みを行ってきました。

- 採用プロセスにおける候補者リストと面接パネルの多様化に取り組んでいます
- 候補者の審査と選考において、無意識の偏見に対処し、それを減らすようにしています
- キャリアの推進を支援するために、専門的なメンターシッププログラムを提供しています
- 専門の人材審査プログラムによって、少数派のバックグラウンドを持つ同僚の昇進を確実にサポートしています

問 答

私たちのチームには、私たちとは大きく異なるバックグラウンドを持つ新人がいます。その人のユニークな視点は、私たちの議論に大きな価値を与えていると私は思っていますが、理解する努力をしないで無視したり、そのアイデアを軽視したりする人がいることにも気付いています。私はその人に落胆してほしくありません。このことについて、私はどうすべきでしょうか？

私たちは、多様なアイデアや意見がイノベーションをもたらすと信じています。そのため、自分の参加が重要視されていると誰もが感じられることが重要です。他の人たちに、多様性、公平性、包括性に対する私たちのコミットメントを思い出させることで、その人を会議でサポートし、その人の意見を聞くことを促すようにしてください。それが難しい場合は、人事担当者に助言とガイダンスを求めてください。

その他の例とガイダンス

ここをクリック



尊重する

差別、ハラスメント、機会均等

私たちは、誰に対しても、何に対しても優しさと思いやりを持って接し、尊重します。私たちは、同僚が成長して成功できる、差別やハラスメントがない環境を作ることで、お互いの成功を助けます。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 人種、肌の色、宗教、性別、性自認、出身国、障がい、年齢、性的指向、婚姻状況、または法律によって保護されるその他の特性に基づく差別をしない
- 言語的、身体的、視覚的なものを問わず、威嚇的、攻撃的、屈辱的でありうる、あるいは敵対的または虐待的な職場環境を作り出す可能性のある歓迎されない行為（性的なものであるかどうかを問わない）に関与したり、これらを容認したりしない



もう少し深く
考えてみよう



ハラスメントの定義は地域によって異なる場合がありますが、一般的には、敵対的または虐待的な職場環境を作り出す、法的に保護された個人の特性に関連する歓迎されない行為を指します。ハラスメントには、言語的、身体的、または視覚的なものがあります。それは本質的に性的なものも、そうでないものもあります。例としては、侮辱、罵り言葉、脅迫、威嚇、中傷、不快なジョークや視覚的表示、または歓迎されない身体的接触、性的な悪ふざけや言い寄り、誘いかげなどがあります。職場でのハラスメントの防止は、私たち一人ひとりの責任です。相手を尊重する職場に対する私たちのコミットメントに違反するような行動を経験したり、見たり、疑ったりしたら、声を上げてください。

リソース

- [ハラスメント防止に関する方針](#)

問

ある同僚はよく私を侮辱し、その後に態度を変えて「冗談だよ」と言います。これは長い間続いており、私は本当に怒りを感じています。このことについて懸念を提起した場合、過剰反応ということになるでしょうか？

答

いいえ、過剰反応ではありません。それがあなたに害を及ぼす場合、またはあなたの仕事をする能力を妨げる場合は、適切な対処が行われるように懸念を提起する必要があります。

問

私は、ある人が適任であるにもかかわらず、人種を理由に、あるポジションを拒否された可能性があると思っています。私は採用プロセスに関わっていなかったのですが、それを放っておくべきでしょうか？

答

いいえ。雇用プロセスで差別が行われたかどうかを判断するために、懸念を提起する必要があります。差別があった場合、それは会社の方針や法律に対する違反となります。

プライバシーを 保護する

プライバシーとデータ保護

私たちは一人ひとりが唯一無二の存在であり、私たちに関するデータは個人的なものです。個人データを使用して何をするのかを明確にし、それを確実に守ることで、ビジネスを行う場所がどこであれ、私たちは信頼を構築します。私たちは、適用されるすべてのプライバシー法およびデータ保護法に従うことにより、責任あるデータの利用を保証します。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 業務上の目的に必要な個人データのみを使用し、これらの目的が達成された後はそのデータを削除する
- 紛失、誤用、不正アクセスを防止する上で適切なセキュリティ対策を行うことで、個人データを慎重に保護および共有し、その方法について責任を持つ
- データ侵害（不正なアクセスまたは開示）の可能性がある場合は、グローバルデータプライバシーオフィスに速やかに報告する

もう少し深く
考えてみよう



個人情報またはデータとは、直接的または間接的に個人を特定、連絡、または発見する上で合理的に利用可能な情報が含まれるものを指します。例としては、電話番号、メールアドレス、銀行または財務情報、政府発行のID番号、健康情報、生体認証、人種、民族などが特に挙げられます。個人情報と見なされる情報は国によって異なるため、不明な場合は、[プライバシーチーム \(DataPrivacy@adm.com\)](mailto:DataPrivacy@adm.com) に問い合わせてください。

リソース

- [データプライバシーポリシー](#)

その他の例とガイダンス

[ここをクリック](#)



当社のビジネスにプラスの 影響を与える

秀でた業績を達成する

誠実さを持つ

法を遵守する

透明性を保つ

責任を負う

明確かつ慎重にコミュニケーションをとる

チームワークを育む



秀でた業績を達成する

製品の品質と安全性

毎日、世界中で、高品質の製品とサービスを提供することで、私たちは秀でた業績へのコミットメントを示しています。私たちは、能力を活かし、能力を磨き続けることで、秀でた業績を達成します。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。


- 当社の製品に適用される品質・食品安全規則、規制、方針、および手順を理解し、遵守する
- 常に優れたサービスを顧客に提供する
- 当社の行動が、安全性と品質、また、私たちの家族や顧客が消費する食品を含めた製品とサービスにどのように直接影響を与えるのかを理解する
- 継続的に改善する方法を探す
- 基準を満たしていないものが見つかった場合は、すぐに声を上げる

リソース

- [食品の安全性と品質に関する方針](#)
- [品質・食品安全マネジメントシステム](#)
- [ADMにおける品質](#)



もう少し深く
考えてみよう



私たちは、次の3つの柱を中心に食品の安全性と品質に関するプログラムを構築しました。

クラス最高の
食品安全性の実現

品質重視の
文化の維持

イノベーションと
テクノロジーの活用

問

私は、同僚が検査している製品に何かが混入したのを見たと思います。彼らにそのことを言ったのですが、彼らは心配していないようで、そのまま立ち去りました。私が何を見たのかはよく分かりませんが、製品が汚れているのではないかと心配しています。 どうすべきですか？

答

あなたはインシデントをすぐに上司または監督者に報告する必要があります。そうすることで、影響を受けた製品をすぐに保留にし、インシデントを調査することができます。

誠実さを持つ

帳簿および記録/内部統制

当社の誠実性の価値観が意味するのは、正確な帳簿や記録を維持することを含め、すべてにおいて正直であり、事実に反したことを行わないということです。当社の帳簿と記録は、健全なビジネス上の意思決定を行い、当社が公表する財務諸表および開示の完全性を確保するための基礎となります。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 自分の責任範囲について、完全で正確かつタイムリーな帳簿と記録を維持する
- すべての内部統制、適用される会計方針、法律または規制上の要件に従う
- 会社の文書の適切な保持と破棄に関する当社の記録管理に関する方針を遵守する
- 社内および社外の監査役、調査員、規制当局に協力する
- 会計または監査の誤りや不正行為、内部統制に対する違反があった場合、またはその疑いがある場合は、速やかに管理者またはコンプライアンスに報告してください

リソース

- [記録管理に関する方針](#)
- [腐敗防止ポリシー](#)



当社の帳簿や記録に記載されている情報をわざと不正確に伝えたり、改ざんしたり、他者がそのような行為を行うのを支援したりする者は、詐欺行為を行っていることとなります。詐欺行為は法律および当社の行動規範に反するものであり、関わった者は法的責任を問われる可能性があります。

政府による調査が実施される場合、現地の経営陣は、先に進める前にコンプライアンス部門に連絡しなければなりません。

自分が管理している文書が訴訟や政府の調査に関連する可能性があることがわかっている場合、それらの文書を変更、隠匿、または破棄してはいけません。



もう少し深く
考えてみよう



問 答

財務や会計の仕事をしていなくても、帳簿や記録の正確性を気にする必要がありますか？

はい。記録とは、財務諸表だけでなく、給与書類、タイムカード、出張経費報告書、測定および実績記録、顧客およびサプライヤの記録、設計およびエンジニアリング記録など、事業活動、意思決定、または取引を文書化したあらゆるものを指します。私たち全員に、提出したあらゆる会社の記録の情報が完全で、正確で、タイムリーで、理解可能であることを確認する義務があります。

問 答

私の同僚の1人は、来年、サービスのサプライヤに対して3万ドル使うことを約束しました。彼の支出権限は2万5,000ドルまでであるため、彼は、より高いレベルの承認を求めなくてすむように、1つではなく2つの注文書を作成するように私に頼んできました。問題ないでしょうか？

いいえ。そのような行為を行うと、すべての取引が適切に承認されるように実施されている、重要な内部統制にその同僚が違反することになります。そのことを同僚に説明し、上司と話し合っ、再発しないようにする必要があります。

その他の例とガイダンス

[ここをクリック](#)

法を遵守する

私たちは全員、私たちが会社を代表して行う業務に適用される法律や規制を知り、理解し、遵守する責任があります。本規範では、当社のビジネスに適用されるすべての法律を網羅することはできませんが、私たち全員が理解すべき最も重要な法律のいくつかを取り上げています。これらの法律は複雑であり、国によって異なる場合があります。ですから、正しい行動について質問や懸念がある場合は、行動を起こす前に法務部またはコンプライアンスチームに助言を求めてください。





法を遵守する

公正な競争と公正な取引

私たちは、ビジネスや販売機会を求めて積極的に競争する必要がありますが、常に正しい方法で行う必要があります。つまり、市場において公正に競争し、自由で公正な競争を促進する法律を遵守しなければなりません。これらの法律は、競争法または独占禁止法と呼ばれ、国によって異なりますが、一般的に、競争を制限する活動を禁止しています。

競合企業とやり取りする際は必ず、不適切な議論や合意をしていると受け取られないように、慎重にならなければなりません。競争法に違反しているように見えるだけでも問題になる可能性があります。

私たちは、顧客、サプライヤ、その他のビジネスパートナーと、競争を不当に制限したり、その他競争法に違反するような行為に参加したりすることになる可能性がある、公式または非公式の契約を締結してはなりません。

私たちは常に、公正で倫理的な販売およびマーケティング活動に従事しなければなりません。これは、当社の製品やサービスの品質を正直にアピールし、競合他社やその製品やサービスについて、虚偽、中傷、誤解を招くようなことは決して言わないことを意味します。

私たちは、公開されている、または適切な手段を通じて提供されている競合情報を適切な形で収集することができます。競合他社の機密情報または専有情報を直接、または違法または非倫理的な手段によって取得しようとすることは許されません。

競争法および独占禁止法に違反すると、刑事罰が科され、会社および関係者の双方に重大な民事上の損害が発生する可能性があります。質問がある場合は、コンプライアンス部門に相談してください。



リソース

- [独占禁止と競争コンプライアンス政策](#)
- [広告およびプロモーションに関する方針](#)

もう少し深く
考えてみよう




行うべきこと：

- ✓ 積極的に、しかし公正に競争する
- ✓ 当社の製品とサービスの品質についての真実かつ正確な説明に基づいてビジネスを獲得する
- ✓ 違法または非倫理的な手段ではなく、優れた仕事を通じて競合情報を入力する

以下はしないでください：

- ✗ 価格、市場、地域、生産、または顧客情報について競合他社と話し合う
- ✗ 自社または競合他社の製品またはサービスについて、虚偽の、または誤解を招くような発言をする
- ✗ 競争を制限していると見なされる可能性がある合意を行う



法を遵守する

腐敗防止

私たちは誠実に事業を行い、世界中で贈収賄や腐敗を防止する取り組みを行っています。グローバル企業である当社は、事業を行うすべての国の腐敗防止法に従います。

私たちは、不当なビジネス上の優位性を獲得したり、ビジネス上の意思決定に不適切な形で影響を与えたりする目的で、価値のあるものを誰かに提案したり、提供したり、あるいは受け取ったりしてはいけません。私たちは、当社の帳簿と記録の完全性と透明性を確保するために、すべての支払いと取引が正確に記述され、適切に記録されていることを確認します。

状況によっては、下位レベルの政府関係者が、日常的で非裁量的な政府の業務を完了または迅速化するために、円滑化のための支払い、または「グリース支払い」を求めてくる場合があります。当社が事業を行っている地域によっては、円滑化のための支払いが合法であることもありますが、当社は支払いをしないことを強く求めます。金額がいくら少額であっても、そのような支払いを提案、約束、承認、または実行する前に、コンプライアンス部門の承認を得なければなりません。

この規則は、コンサルタント、代理人、代表者、下請け業者、ジョイントベンチャーパートナーなど、当社に代わって業務を行う人であれば、誰にでも適用されます。簡単なことです。私たちに禁じられていることは、彼らにも禁じられているということです。彼らの行動について責任を問われる可能性もあるため、私たちは、法律に準拠したビジネスを行うために、当社の基準に従うビジネスパートナーを選択することに努めなければなりません。

賄賂、キックバック、またはその他の禁止されている支払いが行われた疑いがある場合は、ただちに上司とコンプライアンスチームに連絡してください。

リソース

- [腐敗防止ポリシー](#)
- [腐敗防止リソースセンター](#)
- [政府関係者に対する贈答および接待のリクエストフォーム](#)

もう少し深く
考えてみよう



問

政府関係者や公務員と見なされるのはどんな人物ですか？

答

法律の下では、政府関係者または公務員は広く定義されており、以下が含まれます。

- あらゆるレベルの政府機関における職員および従業員
- 政党の職員および候補者
- 公的国際機関（国連など）の従業員
- 政府が所有または管理している事業体の従業員
- 上記の人物の親族

問

政府関係者に贈答品を提供することはできますか？

答

政府関係者に接触する場合は、特別な規則が適用されます。政府関係者に何らかの価値がある贈答品、食事、接待を提供する前に、政府関係者に対する贈答および接待のリクエストフォームを使用してコンプライアンスチームの承認を得なければなりません。

問

どのようなことが賄賂とみなされますか？

答

「賄賂」とは、受取人が従業員または他の人の利益のために行動するように影響を与える目的で、提供または提示される価値のあるものと定義されます。賄賂には、現金または現金相当物、キックバック、過剰な手数料などの金銭的な支払いだけでなく、贈答品、過度な旅費、接待など、その他の価値のあるもの、雇用の申し出、または何らかの形態の優遇措置も含まれます。

ここをクリック その他の例とガイダンス

法を遵守する

政府機関の顧客との仕事

政府機関とのビジネスを行うための規則は、多くの場合、民間顧客への販売を管理する規則よりも厳しくかつ複雑なものになります。政府機関の顧客と販売、購入、交渉、または協力を行う場合、これらの要件を慎重に遵守する必要があります。政府との契約に基づいて仕事をしたり、政府関係者とやり取りしたりする場合は、その特別な関係に適用される特別な法的規則と契約条件を完全に理解しておくようにしてください。質問がある場合は、コンプライアンスチームに問い合わせてください。

法を遵守する

マネーロンダリング防止

私たちは、誠意を持ったビジネスに対する当社のコミットメントを共有し、法律に従っている者とのみビジネスを行います。贈収賄、詐欺、テロ行為資金調達、マネーロンダリングなどの違法行為に関与する者と故意にビジネスを行うことはありません。マネーロンダリングの管理と規制は、テロや組織犯罪との闘いにおける基本です。私たちは、当社がビジネスを展開しているあらゆる国のマネーロンダリング防止法を遵守します。私たち一人ひとりに、顧客やビジネスパートナーを知り、彼らがこれらの期待を満たしていることを確認するために、適切なデューデリジェンスを実施する責任があります。

リソース

- [マネーロンダリング防止 \(AML\) 方針](#)





もう少し深く
考えてみよう



マネーロンダリングは、テロ、麻薬取引、詐欺などの犯罪活動から得た資金を、合法的な商取引を通じて処理し、資金源を隠し、通報を避け、税金を回避するために行われます。

マネーロンダリングの可能性を示す兆候には、次のようなものがあります。

- 顧客がアカウント開設のために虚偽または匿名の情報を提供しようとした、または依頼した情報の提供を拒否した
- 契約で指定されている通貨以外の通貨での支払いが行われた/要求された、または契約で規定されている金額以上の支払いが要求された
- 注文、購入、または支払いが通常とは異なる、あるいは顧客との取引またはビジネスと一致しない
- 顧客に代わり、未知の人物、匿名の人物、または通常とは異なる業務用ではない口座から、支払いが行われた
- どの管轄区域でも報告義務を回避するように構成された取引
- 商品やギフトカードの大量購入、現金での支払いの繰り返しなど、通常とは異なる取引パターン

これらの警告サインのいずれかが見られた場合は、コンプライアンス部門に通知してください。



ここをクリック

その他の例とガイダンス



法を遵守する

国際貿易

私たちは、世界中の国々に製品やサービスを出荷していますが、当社がビジネスを行う国において国際貿易に適用されるすべての法律と規制を遵守しなければなりません。

これらの法律および規制は、製品、サービス、情報、または技術を、国境を越えて移動させる場合に適用され、次のようなものがあります。

- 輸出入の管理
- 特定の国、団体、個人との貿易を制限する政治的および経済的制裁
- 米国の制裁ではない、他の国によるボイコットへの参加を禁止する反ボイコット法

貿易規制は複雑で変更される場合があります、違反の代償は大きなものになる可能性があります。貿易規制は、通常、ADMによる直接のビジネスだけでなく、当社のサプライチェーンや流通ネットワーク内の企業による間接的なビジネスにも適用されます。質問がある場合は、行動を起こす前に貿易コンプライアンスチームに助言を求めてください。



もう少し深く
考えてみよう



経済制裁は、政府によって可決された国際貿易を制限する法律です。経済制裁は、通常、ADMによる直接のビジネスだけでなく、当社のサプライチェーンや流通ネットワーク内の企業による間接的なビジネスにも適用されます。

反ボイコット法は、他の国による特定の経済制裁に従うことを禁止します。実際の反ボイコット法は、イスラエルに対するアラブボイコットに対処するものであるのが普通です。

ADMの貿易制裁および反ボイコットに関する規程を確認し、リスクが高まっている国や地域をよく知り、警告サインがある場合は適切な手順に従ってください。

リソース

- [貿易制裁に関する方針](#)

問

私たちはサプライヤに製品を販売していますが、そのサプライヤは、経済制裁のためにADMから直接製品を購入できない会社にそれを再販している可能性があります。私は懸念する必要があるのでしょうか？

答

はい。経済制裁は、通常、当社の間接的なビジネスにも適用されます。第三者または再販業者が経済制裁に違反していることを当社が知っている場合、または認識する必要がある場合は、ADMの責任が問われる可能性があります。ADMの貿易制裁に関する方針を確認し、特定の状況について質問や懸念がある場合は、コンプライアンス部門または法務チームに連絡してください。

[ここをクリック](#)

その他の例とガイダンス

法を遵守する

インサイダー取引

当社の業務の過程で、ADMまたはそのビジネスパートナーに関する重要な内部情報に遭遇することがあります。次のことを覚えておく必要があります。

- 内部情報に基づいてADMまたはその他の会社の株式を売買することはできない
- 家族、友人、その他の人に内部情報や「ヒント」を提供することはできない
- これらの規則に違反しているように見えることさえも避けなければならない

内部情報に基づく取引または、他者にそうするようにヒントを与えることは、法律および会社の方針に違反し、関係する個人に深刻な結果をもたらす可能性があります。特定の情報が重要な内部情報と見なされるかどうか分からない場合、または証券取引に適用される法律や規制について質問がある場合は、行動を起こす前に法務部に問い合わせてください。



もう少し深く
考えてみよう



重要な内部情報とは、まだ一般の人々に知られておらず（内部）、株式の売買の意思決定を行う際に投資家にとって重要と見なされる（重要な）情報です。重要な内部情報の例としては、特に未公表の決算、合併や買収の可能性、新製品やその他のイノベーション、最高幹部の変更などが挙げられます。

リソース

- ・ [インサイダー取引に関する方針](#)
- ・ [レギュレーションFD（公正な情報開示）方針](#)



その他の例とガイダンス

[ここをクリック](#)

法を遵守する

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 誠実で法律に準拠したビジネスを行う
- 公正に競争する
- 透明性を促進し、贈収賄および腐敗防止に取り組む
- 顧客やビジネスパートナーについて知り、監視するための
デューデリジェンスを実施する
- 政府機関の顧客との取引および証券取引の規則に従う
- 当社のビジネスに適用される法律について質問がある場合は、
専門家のガイダンスを求める





透明性を保つ

利益相反

私たちは、常に会社の利益を最優先して行動し、実際の利益相反と、利益相反と見なされることを回避しなければなりません。

利益相反は、家族、友人、同僚の利益を含む、個人的な利益が、当社を代表して健全で客観的なビジネス上の意思決定を行う私たちの能力を妨げる可能性があるような状況で生じる可能性があります。自分が利益相反に関わっているかもしれないと思った場合は、透明性を保ち、**開示ツール**を使用して上司およびコンプライアンスチームに状況を速やかに開示しなければなりません。ほとんどの利益相反は、迅速かつ適切に開示されれば、完全に回避することも、容易に解決することもできます。

リソース

- [利害の対立に関する方針](#)
- [利益相反リソースセンター](#)
- [利益相反開示ツール](#)
- [投機制限方針](#)
- [政府関係者に対する贈答および接待のリクエストフォーム](#)



ビジネス上の贈答品と接待

ビジネス関係を強化するためにビジネス上の贈答品や接待を利用することはできますが、私たちは、取引において独立した客観的な立場を保つように注意しなければなりません。また、頼みごとのためや、ビジネス上の決定に不適切な形で影響を与えるために贈答品や接待を利用してはなりません。一般的に許容される贈答品および接待の条件は次のとおりです。

- 価格が適度なもので、利益相反を生じたり、生じるように見えたりしない
- オープンかつ透明性の高い方法で提供され、受け取られる
- 頻繁ではなく、優れたビジネス慣行と矛盾しない
- 何かを要求するものではない
- 現金、ギフトカード、またはその他の現金相当物ではない
- 一般の人には提供されないような、サプライヤやビジネスパートナーからの割引ではない
- 交渉中には提案または受諾されない
- 違法ではない、また、いずれかの当事者の会社の方針に違反していない

政府関係者に接触する場合は、特別な規則が適用されます。政府関係者に何らかの価値がある贈答品、食事、接待を提供する前に、[政府関係者に対する贈答および接待のリクエストフォーム](#)を使用してコンプライアンスチームの承認を得なければなりません。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 会社の最善の利益のために行動し、利益相反を引き起こす可能性のある状況を回避する
- 贈答品や接待は責任を持って利用する
- 利益相反の可能性がある場合は、透明性を保ち、速やかに開示する



もう少し深く
考えてみよう



利益相反を回避するための原則：

- ADMが処理する農産物を個人的に投機対象とするなど、ADMと競合したり、不適切と見なされる可能性があったりするような形で、ADMにおける自分の影響力を、自分や他者の利益のために使わない
- ADMと競合する会社で働かない
- ADMと競合している、またはADMと取引を行っている企業に投資する前に、開示要件を理解し、それに従う
- 家族や個人的に親密な関係にある人物が関与している場合は、サプライヤの選定や評価について決定を下さない
- ビジネス上の判断を誤らせたり、利益相反を引き起こしたりする可能性のある贈答品や接待を、サプライヤや顧客との間でやり取りしない
- 家族または個人的に親密な関係にある人物に関連した監督上の判断または雇用判断を行わない
- 社外の事業または非営利団体の役員または取締役を引き受ける前に、コンプライアンス部門の承認を得る
- 副業や社外の事業活動がADMでの職務遂行能力に支障をきたさないようにする
- ADMの情報、資産、またはリソースを個人的な利益または他者の不適切な利益のために使用しない

以上の原則のいくつかは、家族や、個人的に親密な関係にある人物にも適用されることを忘れないでください。利益相反は特定が困難である場合があり、いつでも発生する可能性があります。状況を判断できない場合は、上司、人事担当者、またはコンプライアンスチームに相談してください。

責任を負う

会社の資産を保護する

私たち一人ひとりが、会社の資産を効率的に、そして個人的な利益のためではなく、ビジネス目的のために使用する責任を負っています。私たちは当事者意識を持ち、これらの資産を紛失、損傷、盗難、廃棄、または誤用から保護する責任を負わなければなりません。資産には、機器、消耗品、設備、ITシステム、資金などの物理的および金融的資産に加え、機密情報や専有情報も含まれます。

当社の**機密情報および専有情報**は、当社を競合他社から差別化するものであり、当社の最も重要な資産の1つです。この情報には、知的財産（著作権、特許、企業秘密）、財務データ、価格設定、マーケティング戦略、コスト、製品情報と製法、技術データと知識、プロセス、機器と機械のレイアウトと設計、従業員の個人データ、顧客とベンダーのデータ、法的文書と契約書、および公開されていないその他の情報と資料などがあります。社外の人に機密情報を開示してはなりません。それにより、当社が競争上の不利益を被ったり、当社の評判が損なわれたり、業績に悪影響が出たりする可能性があります。

当社のコンピュータシステム、ポータブル電子機器、ノートパソコン、携帯電話、その他の技術に含まれる**情報への不正アクセスを防止**するために、特別なセキュリティ対策を講じなければなりません。



リソース

- [許容される使用に関する方針](#)
- [データプライバシーポリシー](#)

もう少し深く
考えてみよう



プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 所有者として行動し、会社の資産を慎重に扱い、廃棄、損傷、誤用、盗難から保護する
- 適切な判断を下し、業務の妨げにならないようにコンピュータや電話の個人的な使用を制限し、それらを攻撃的な、違法な、または会社の方針に違反するような目的で使用しない
- すべての機密情報を安全でセキュアな場所に適切に保存し、承認されたビジネス目的にのみ使用し、ビジネス上「知る必要がある」人とのみ共有する
- 当社を信頼して自分の情報を預けてくれるビジネスパートナーの機密性と知的財産権を尊重する
- ノートパソコンを物理的に保護し、機密性の高いパスワードを使用し、インターネットにアクセスする時は適切な予防措置を講じ、承認されたソフトウェアのみをインストールし、フィッシング詐欺やその他の潜在的なサイバー攻撃に注意する

問

扱っている情報が機密情報であるかどうかは、どのようにして知ることができますか？

答

通常、そのような情報は、社内情報、機密情報、または制限されている情報として明記されています。そうでない場合は、以下のことを自問してください。

- 社外で知られている情報か？
- 当社の専有情報か、または顧客、サプライヤ、ビジネスパートナーのいずれかの専有情報か？
- 秘密保持契約の対象となっているか？
- 他者がこの情報を入手した場合、当社または個人が不利益を被ったり、損害を被ったりするか？

上記の質問のいずれかに対する回答が「はい」である場合、その情報は機密情報として扱い、適切に保護する必要があります。なお、機密情報保護に対する私たちの責任は、当社を退職した後も継続することを忘れないでください。

明確かつ慎重にコミュニケーションをとる

社内外でのコミュニケーション/ソーシャルメディア

私たちは、世界中の同僚、顧客、サプライヤと効果的にコミュニケーションを取り、コラボレーションを行うことで、チームワークを育みます。私たちは、メール、テキストメッセージ、インスタントメッセージ、その他の手段を通じて、毎日これを行っています。常に慎重に言葉を選び、プロフェッショナルで、事実に基づき、敬意を持ったコミュニケーションを取ることが重要です。

ソーシャルメディアやネットワーキングサイトは、情報の共有方法を大きく変え、コミュニケーションやコラボレーションの新しい機会を生み出しています。当社を支持し、当社の評判を高めるために使用することができる反面、当社、ビジネスパートナー、同僚に害を及ぼす可能性もあるため、慎重に使用する必要があります。

私たちは、メディア関係者、金融業界関係者、その他の社外関係者から、当社に関する情報を求められる場合があります。一般の人々に対して一貫性のある正確な方法で当社のことが伝えられるように、当社の外部コミュニケーションチームは、社外関係者とのこうしたコミュニケーションを事前に承認しなければなりません。





プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 規範や会社の方針に違反しない、敬意を持った方法でコミュニケーションを取る
- 同僚、会社、ビジネスパートナーの機密情報を保護する
- 社外関係者からの情報提供依頼に応じる前に、外部コミュニケーションチームに連絡してガイダンスを受ける
- 電子的なコミュニケーションは、永続的でいつでも取得可能な形で記録が残され、同僚や会社の評判に影響を与える可能性があることに注意してください。

リソース

- [外部コミュニケーション方針](#)
- [ソーシャルメディアに関する方針](#)
- [広告およびプロモーションに関する方針](#)



もう少し深く
考えてみよう



問 制作会社から、彼らが製作中のドキュメンタリーについて、電話がありました。プロデューサーは、私と話すことについて外部コミュニケーション部から承認を受けたと言っています。私は彼と話すべきですか？

答 いいえ。外部コミュニケーション部があなたの協力を伴うメディアからの取材を承認した場合、直接あなたに通知し、あなたとやり取りするはずですが、そのプロデューサーの連絡先情報を入手するとともに、外部コミュニケーション部にその電話のことを伝える必要があります。

問 私は業界団体の理事を務めており、協会を代表してプレゼンテーションを行うよう依頼されています。このプレゼンテーションを行うには、外部コミュニケーション部の承認が必要ですか？

答 はい。業界団体を代表して公にプレゼンテーションを行うよう求められた場合は、あなたは受諾する前に外部コミュニケーション部の承認を得なければならず、また、外部コミュニケーション部は事前にあなたのプレゼンテーションをレビューしなければなりません。

チームワークを育む

第三者との連携

私たちは、共に成功するために社内でチームワークを育むように、サプライヤやビジネスパートナーとの強固で健全な関係も私たちの成功に不可欠であることを認識しています。私たちは、サプライヤとビジネスパートナーに対して、公正かつ倫理的にビジネスを行うという私たちのコミットメントを共有し、適用されるすべての法律、規制、および「ADMのサプライヤに対する期待事項」に準拠することを求めます。私たちは、ビジネスパートナー候補に対して最初に審査を行います。また、腐敗防止コンプライアンスを含むさまざまな目的のために、追加のデューデリジェンスおよび監視活動を実施する場合があります。

リソース

- [ADMのサプライヤに対する期待事項](#)
- [サプライヤのコンプライアンス違反管理の手順](#)

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 品質、サービス、コストなどの客観的なビジネス基準に基づいてサプライヤを選択すると同時に、利益相反を回避する
- パートナーを公正に扱い、不正操作、虚偽表示、事実の隠匿、機密情報の悪用などの不正な取引行為を行わない
- 「ADMのサプライヤに対する期待事項」を、私たちと協力関係にあるサプライヤおよびビジネスパートナーに明確に伝える
- サプライヤやビジネスパートナーが期待を満たしていないと思われる場合は、声を上げる

ここをクリック

その他の例とガイダンス

もう少し深く
考えてみよう



サプライヤーには次のことを求めます。

- ✔ 腐敗防止、マネーロンダリング防止、テロ資金調達防止、貿易制裁などに関する、適用されるすべての法律および規制を遵守する
- ✔ 当社のビジネスに関連する正確な帳簿、記録、および計算書を維持する
- ✔ 利益相反を回避し、贈答品、食事、接待に関するガイダンスに従う
- ✔ 人権を尊重し、環境責任を促進する
- ✔ 個人データや専有データを含む機密情報を保護する
- ✔ 安全で、合意済みの仕様を満たし、適用されるすべての法律および規制に準拠した製品およびサービスを提供する






グローバルコミュニティに プラスの影響を与える

他者を大切にする

環境を適切に管理する

良き市民となる



他者を大切にする

人権

私たちの目的は、生活の質を向上させるために自然の力を解き放つことです。そうすることで私たちは、同僚、バリューチェーン内の人々、そして私たちが事業を展開するコミュニティ内の人々の人権を保護し、尊重することにコミットしています。私たちは、ビジネスパートナーに対しても、同様の方針を採用することでこのコミットメントを共有することを求めています。


リソース

- [人権に関する方針](#)
- [ADMのサプライヤーに対する期待事項](#)
- [サプライヤーのコンプライアンス違反管理の手順](#)

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 差別やハラスメントのない、安全で健康的で相手を尊重する職場を促進する
- 適用されるすべての賃金ならびに労働時間、およびその他の雇用に関する法律を遵守する
- 従業員が、報復、脅迫、ハラスメントを恐れずに労働組合に加入、結成、または加入しない権利を尊重する
- 児童労働や、強制労働、債務労働、年季奉公、人身売買など、あらゆる形態の現代の奴隷労働を禁止する



もう少し深く
考えてみよう 

問

あるサプライヤの施設を訪問した後、私はそのサプライヤが未成年労働者を雇用しているのではないかと疑っています。どうすべきですか？

答

私たちは、サプライヤに対して、法律を遵守し、児童労働の禁止を含む人権への当社のコミットメントを支持することを求めています。適切に調査を行い、必要に応じて是正措置を講じることができるよう、上司またはコンプライアンスチームに懸念を提起する必要があります。



その他の例とガイダンス

[ここをクリック](#)

環境を適切に管理する



環境の持続可能性

私たちは、環境と天然資源の健全性が私たちの将来にとってきわめて重要であり、持続可能性に対する当社のコミットメントが、結果として会社を強くし、世界をよくすることを知っています。機知に富むとは、当社のビジネスが環境に与える影響を理解し、協力して環境リスクを軽減し、持続可能な方法でビジネスを行うことによって、正しい方法で物事を解決することを意味します。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- 適用されるすべての環境法、規制、および会社の方針を遵守する
- 取り組みを継続的に改善する方法を探す
- 顧客、サプライヤ、その他のビジネスパートナーに対して環境に配慮した行動を奨励する
- 装置をメンテナンスして流出や放出を防止する

リソース

- [森林、生物多様性、地域社会の保護に関する方針](#)
- [ADMのサプライヤーに対する期待事項](#)
- [サプライヤのコンプライアンス違反管理の手順](#)
- [持続可能性に対するコミットメント](#)



「ADMは、優れたビジネス慣行、進歩的なソリューション、環境にプラスの影響を与えることを意識した行動によって、道を開いています」

問

私は同僚が、排出許可で求められている検査値と圧力差値の日付をごまかしていることに気がしました。私たちが許可されている制限を超えていたとは思いませんが、日付のごまかしは不安です。どうすべきですか？

答

正確な記録は、当社のコンプライアンスプログラムの重要な要素です。その同僚には干渉すべきです。また、監督者とも話し合う必要があります。虚偽の報告をするよりも、検査をしなかった理由を特定して修正するほうが良いことです。記録の管理ミスや虚偽記載は、解雇を含めた懲戒処分の対象となる可能性があります。

その他の例とガイダンス

[ここをクリック](#)





良き市民となる

慈善活動/政治活動

私たちは、社会的、経済的、環境的に有意義な進歩を促進するイニシアチブや組織に資金を提供することによって、従業員が働き、生活し、運営するコミュニティを維持および強化することに取り組んでいます。私たちはこれを、当社の社会的投資プログラムであるADM Caresを通じて行っています。ADM Caresでは、慈善寄付、ボランティア活動、さらには、持続可能性、飢餓救済、教育に焦点を当てたミッションを共有する組織とのパートナーシップをコーディネートしています。

当社は、法律で許可されている場合に限り、CEOまたは政府関係部の書面による事前の承認を得た上で、政治プロセスに関与したり、選挙候補者または選挙運動に貢献したりできます。

会社が後援する活動に加えて、従業員は個人的に慈善活動や政治活動に参加することができます。そうする場合、自分自身の時間と自分自身の資金で行い、自分は個人として活動しているのであり、会社を代表しているのではないことを明確にしなければなりません。そのような個人の活動に、資金、時間、財産、設備、人員など、会社のリソースを使うことは許可されません。同僚に対して、何らかの候補者や政治的理念を支持したり、個人的な寄付をするように圧力をかけたり、影響を与えようとしたりはいけません。

プラスの影響を生み出すために、私たちは次のことを守らなければなりません。

- ADM Caresが組織した活動を支援したり、それに参加したりすることによって、当社が事業を展開するコミュニティの福祉を向上させる

リソース

- [ADM Cares寄付に関する方針](#)



もう少し深く
考えてみよう



問

私の上司は、彼が理事を務める慈善団体に対して個人的な寄付をするように私に依頼しました。寄付することに同意しないと、上司が怒り出すのではないかと心配しています。どうすべきですか？

答

個人としての慈善寄付や政治献金は個人的な決定です。誰も、寄付をしたり、理念を支持したりするように他者に圧力をかけるべきではありません。この件について上司への対応方法がわからない場合は、人事担当者に相談してください。

問

私は地元の政治運動に協力しています。会社で私が使っているノートパソコンとメールアドレスを使用して、候補者に関する情報を同僚や他の人に送信してもよいでしょうか？

答

いいえ。コミュニティに参加する方法を見つけることは奨励されますが、会社のメールアドレスや会社のリソースを個人的な政治活動を支援するために使用することは適切ではありません。また、同僚から寄付を募ることも適切ではありません。個人的に政治活動に参加する場合、自分自身の時間で、そして自分自身のリソースでそれを行い、会社を代表して活動しているのではないことを明確にしなければなりません。



役に立つリソース

方針

他のリソース

ADM Wayヘルプライン

主要連絡先

事務管理



方針

- 許容される使用に関する方針
- ADM Cares寄付に関する方針
- 広告およびプロモーションに関する方針
- 腐敗防止ポリシー
- ハラスメント防止に関する方針
- マネーロンダリング防止（AML）方針
- 独占禁止と競争コンプライアンス政策
- 利害の対立に関する方針
- データプライバシーポリシー
- 環境、健康、および安全に関する方針
- 外部コミュニケーション方針
- 食品の安全性と品質に関する方針
- 人権に関する方針
- インサイダー取引に関する方針
- ライフクリティカルスタンダードに関する方針
- 投機制限方針
- 森林、生物多様性、地域社会の保護に関する方針
- 品質・食品安全マネジメントシステム
- 記録管理に関する方針
- レギュレーションFD（公正な情報開示）方針
- ソーシャルメディアに関する方針
- ADMのサプライヤーに対する期待事項
- 貿易制裁に関する方針
- 職場の脅威と暴力に関するポリシー

他のリソース

規範の各所でリンクされている規程に加えて、ADM Insideの[ポリシーセンター](#)でその他の会社の方針を確認できます。

- 腐敗防止リソースセンター
- 利益相反開示ツール
- 利益相反リソースセンター
- よくある質問
- 政府関係者に対する贈答および接待のフォーム
- ADMにおける品質

ADM Wayヘルプライン

ADM Wayヘルプラインは、第三者のプロバイダーによって運営されており、機密性の高い方法で匿名で質問したり、懸念を提起したりするために使用できます。

ADM Wayヘルプラインには、インターネット (www.theadmwayhelpline.com)、または以下の方法により電話でアクセスできます。

ADM Wayヘルプラインは携帯電話でQRコードをスキャンしてアクセスし、懸念を報告したり質問したりできます。



主要連絡先

規範の内容について質問がある場合、または懸念事項を提起したい場合は、コンプライアンス部門に連絡してください。

電子メール

compliance@adm.com



郵便

Compliance
Archer Daniels Midland Company
PO Box 1470
Decatur, IL 62526
USA



事務管理

当社は、法律、規制、および会社の方針の変更に対応するために、必要に応じて本行動規範を変更することがあります。規範の変更は、取締役会または適切な取締役会委員会（監査委員会）によって承認されます。

ごくまれな状況ではありますが、従業員が行動規範の一部について例外を求める必要があると感じる可能性があります。このような免責申請は、その免責が必要な行動を実行する前に、チーフコンプライアンスオフィサーに提出して、書面による承認を得なければなりません。幹部の取締役免責については、取締役会または適切な取締役会委員会（監査委員会）の事前承認が必要であり、法律で定められている場合には公表されます。このプロセスについて質問がある場合は、コンプライアンス部門に問い合わせてください。



索引

安全性.....	p.12、13、20、21	食品の安全性.....	p.20、21	利益相反	
インサイダー取引.....	p.34、35	人権.....	p.46、48、49	• 利益相反.....	p.37、38、39、45、46
円滑化のための支払い.....	p.27	制裁.....	p.32、33、46	• 贈答品と接待.....	p.38
会計帳簿		政治活動/ロビー活動.....	p.52、53	輸出入法.....	p.32、33、46
• 帳簿および記録/内部統制.....	p.22、23	政治献金.....	p.53	広告およびプロモーション	
会社資産の使用.....	p.39、40、41	政府関係者		• 公正な競争と公正な取引.....	p.25、26
会社の機器.....	p.39、40、41	• 政府機関の顧客との仕事.....	p.29	• 社内外でのコミュニケーション.....	p.42、43
環境の持続可能性.....	p.50、51	• 贈答品と接待.....	p.38	記録管理.....	p.22、23、43
機密情報		• 腐敗防止.....	p.27、28、45	詐欺.....	p.22、30、31
• 会社の資産を保護する.....	p.40、41	ソーシャルメディア.....	p.42、43	貿易制裁または経済制裁.....	p.32、33、46
• 公正な競争.....	p.25、26	率直に意見を述べる		贈収賄と腐敗	
• 社内外でのコミュニケーション.....	p.42、43	• 当社の責任.....	p.7	• 腐敗防止.....	p.27、28、36、45
• 第三者との連携.....	p.45、46	• 声を上げる.....	p.3、6、7、9、10	• 贈答品と接待.....	p.38
• プライバシーとデータ保護.....	p.18	多様性、公平性、包括性.....	p.5、7、14、15	• 政府機関の顧客との仕事.....	p.29
業界団体または貿易組合		知的財産.....	p.40、41	贈答品と接待	
• 公正な競争と公正な取引.....	p.25	調査.....	p.7、10、22	• 利益相反.....	p.38
• 社内外でのコミュニケーション.....	p.42、43、44	データ保護.....	p.18、40、46	• 腐敗防止.....	p.27、45、46
• 利益相反.....	p.39	• 会社の資産を保護する.....	p.40		
競争.....	p.25、26	投機.....	p.34、37、39		
公正な取引.....	p.25、26、45	投資.....	p.34、35、37、39		
個人情報.....	p.18、40、46	独占禁止.....	p.25、26		
健康.....	p.12、13、48	内部情報.....	p.34、35		
サプライヤと第三者ビジネスパートナー.....	p.6、25、33、38、39、41、42、43、45、46、48、49、50	ハラスメント.....	p.16、17、48		
差別.....	p.16、17、48	品質			
慈善寄付.....	p.52、53	• 公正な取引.....	p.25、26、45		
児童労働.....	p.48、49	• 製品の品質と安全性.....	p.20、21		
商品取引.....	p.34、37、39	ヒント/ヒントを与える.....	p.34、35		
情報セキュリティ.....	p.18、40、41、43、46	プライバシー.....	p.18、40、46		
職場での暴力.....	p.12、13	ボイコット.....	p.32、33		
		報復.....	p.3、7、10		
		ボランティア活動.....	p.52、53		
		マネーロンダリング.....	p.30、31、46		



ADM.com